

## 株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
また平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社グループの2006年度中間連結会計期間(2006年1月1日から2006年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当中間連結会計期間の売上高につきましては、2,262億40百万円(前年同期比7.0%増)と4中間期連続の増収となり、過去最高額を更新しました。セグメント別では、システムインテグレーション事業は、カラー複写機やサーバ、情報セキュリティ関連商品の販売が好調に推移し、1,424億80百万円(前年同期比3.5%増)となりました。サービス&サポート事業においては、オフィスサプライ通信販売事業「たのめーる」が引き続き好調に推移したことに加え、保守等も堅調であったため、830億11百万円(前年同期比14.0%増)と、二桁の増加となりました。

利益につきましては、売上高増加に対し販売費及び一般管理費の増加を抑えたことなどにより、営業利益162億42百万円(前年同期比14.6%増)、経常利益164億34百万円(前年同期比14.7%増)、中間純利益96億2百万円(前年同期比21.7%増)となり、最高益を更新しました。

当社グループでは今後も「ミッションステートメント」の具現化に努め、皆様の信頼に応えられるよう経営改革を進めてまいります。

通期の連結業績見通しといたしましては、売上高4,329億円(前年同期比5.7%増)、営業利益247億50百万円(前年同期比13.0%増)、経常利益250億円(前年同期比12.6%増)、当期純利益142億50百万円(前年同期比21.3%増)を計画しております。

株主の皆様にはより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2006年9月

代表取締役社長 大塚 裕司